

- ・避難所運営委員会で、住民に配布している資料
- ・ここに蓄電池の記載事例も追加していく
- ・追加する記載事項の概要について、参考として追記した

地域による避難所開設・運営の手引き 第Ⅲ部 【別冊】

避難所開設・運営マニュアル（作成例）

【〇〇〇学校避難所】

「地域による避難所開設・運営の手引き第Ⅲ部」【別冊】としてのマニュアル作成例です。
この作成例を参考に、避難所運営委員会を構成する町内自治会及び自主防災会により、当該避難所の「開設・運営マニュアル」を作成してください。

また、内容については、地域の実情に応じて変更することや、既に避難所開設・運営について、独自の取り組みをされている町内自治会・自主防災会においては、既存のものを活用することも可能です。

平成25年9月

【千葉市総務局防災対策課】

目 次

【1 平常時における活動】	1
【2 災害時における活動】	2
1 災害発生後の避難所開設・運営に係るフロー.....	2
① 参集と施設の安全点検.....	3
② 避難所開設準備.....	4
③ 避難所開設、避難者の誘導・受付	5
④ 避難所運営会議の開催	6
⑤ 避難者への物資の配給、情報提供等	7
⑥ 長期避難生活への対応	8
⑦ 避難所の閉鎖.....	9
2 避難所運営委員会の活動班等の役割	10
① 委員長・副委員長・各班班長.....	11
② 総務班.....	12
③ 施設班	13
④ 救護班.....	16
⑤ 食糧班.....	17
⑥ 物資班.....	18
⑦ 施設管理者(施設職員).....	19
⑧ 市担当職員	20

具体的には、施設班での管理が想定される。
イメージ補助として、次ページ以降に、事務局
による追記の方針を記載した。
実際の設備が確定した際には詳しい「マニュアル
(作成例)」を作成予定。

【1 平常時における活動】

平常時に、あらかじめ決めておくことができる事項を決めておきます。
なお、決めておいた事項は、災害時において、状況に応じたものに変更していきます。

1 避難所の使用範囲と使用方法の決定【様式—1】

運営委員会において、避難所として使用する場所・使用方法等を決めます。

- [留意事項]：①学校は教育活動の場であることに留意
②災害の規模・状況に応じた使用範囲
③女性や災害時要援護者（高齢者、障害者等）、アレルギーのある方等への配慮

2 避難所内の居住スペース等の割り振り【様式—2】

避難所内の居住スペース、受付や情報を掲示する場所等を決めます。

- [留意事項]：①女性や災害時要援護者（高齢者、障害者等）への配慮
②自治会、地域コミュニティの活用
③プライバシーの確保

蓄電池に関わる項目については、様式も含め記載方法のサンプルを掲示する。
第二回専門委員会において具体的な内容を提示のうえ、協議したい。

3 避難所生活のルールの作成【様式—3】

生活時間（食事・消灯等）、当番（トイレ清掃・ごみ出し）、喫煙場所、禁止事項等を決めます。

- [留意事項]：①ペットの取扱
②喫煙場所
③飲酒の扱い
④家具の持ち込み
⑤車の利用

4 避難所運営委員会活動班名簿【様式—4】

避難所の開設と運営を行う運営委員会の活動班の人員を確認しておきます。

※手引き第Ⅱ部の【様式—3】を再度利用します。

5 避難所基礎データの確認【様式—5】

鍵の保管・管理方法及び備蓄品等の防災資機材などを確認しておきます。

※手引き第Ⅱ部の【様式—4】を再度利用します。

6 訓練とマニュアルの見直し

作成したマニュアルにより、実際に避難所開設・運営訓練を行い、適宜、マニュアルを見直します。

③ 施 設 班

具体的な管理は施設班が行うこととなるため、施設担当者を中心に使用する設備の具体的な考え方を、事前に整理をしてもらう。

災害時も使い過ぎにならないように、適正管理に留意が必要。

具体的な記載内容については、第二回に協議予定

～ 蓄電池に関するマニュアル記載例 ～

□ 太陽光発電と蓄電池の状況把握と適正管理

- ・ 蓄電池が使用できるかどうか確認します。
- ・ 蓄電池の残量を確認のうえ、使用する機器の優先順位を決定します。
- ・ 蓄電池を避難所で活用できるように、電源の切り替えを行います。

etc…

【蓄電池の切り替え方法】

- ・ 分電盤を開けます
- ・ ブレーカーを全てオフにします
- ・ 切り替えスイッチを操作します
- ・ メインブレーカーをオンにします。
- ・ 電気を供給するサブブレーカーをオンにします
⇒ 次項「切り替え方法」参照
- ※ ブレーカーの操作は、予め使用範囲を決定しておきましょう
- ※ 優先順位が高く、予め使用を想定している設備を使用しましょう
- ※ 蓄電池には限りがあるため、残量を確認しながら使しましょう

イメージとして

《蓄電池の切り替え方法》

※ 以下は、マニュアル記載例としてトイレの作り方を掲載。

*用意するもの

ダンボール箱・ゴミ袋・新聞紙等の水分を吸収するもの・黒いビニール袋・ガムテープ・カッター等

<p>*ダンボールとゴミ袋を用意</p>  <p>2010.11.22</p>	<p>*ダンボール箱の上部を開く</p>  <p>2010.11.22</p>	<p>*ダンボール箱の上蓋を中に折り曲げる。</p>  <p>2010.11.22</p>
<p>*ダンボール箱の中に補強用ダンボールを入れる。</p>  <p>2010.11.22</p>	<p>*ゴミ袋を入れ、形を作る。 ビニール袋は二重がよい。</p>  <p>2010.11.22</p>	<p>*便座用の上蓋を作成。 便座を上からセット。</p>  <p>2010.11.22</p>
<p>*便袋をセットする。</p>  <p>2010.11.22</p>	<p>*便袋の中に新聞紙等を入れ水分を吸収させる。</p>  <p>2010.11.22</p>	<p>*完成品（高さは調節する）蓋をする。</p>  <p>2010.11.22</p>

※資料提供：災害救援ボランティア推進委員会千葉県S Lネットワーク

1 ○○○学校避難所の使用範囲と使用方法の決定(例)

1 この避難所として使用できるスペースは、以下のとおりとする。

(※災害の規模、生徒の在校の有無、避難生活の期間等により範囲等は変更します。)

	区分(例)	指定場所(例)	備 考
1	宿泊・滞在区域	体育館、○○室	多数の場合は、教室利用や校庭にテント設置も検討
2	避難所内事務所	体育館、○○室	避難者の状況が把握しやすい場所等
3	本部・情報通信室	事務室	電話、FAX、地域防災無線、市ネットワークPC等設置場所
4	応急救護所	保健室	応急医療活動ができる空間を確保できる場所
5	情報掲示場所	体育館玄関	避難者等に伝えるべき情報を貼り紙で知らせる場所
6	ペット避難場所	校庭	居住空間は禁止。他の避難者の迷惑にならない場所
7	仮設トイレ設置場所	校庭倉庫脇	原則として屋外。女性、高齢者、障害者等へ配慮
8	喫煙場所	校庭	居住空間は禁煙。火の元の管理のための適切な場所
9	要援護者避難室	○○室	高齢者等の要援護者支援用。休養のとりやすい空間
10	更衣室	○○室	男女別に、透けて見えないような個室
11	授乳室	○○室	乳幼児への授乳、休息等
12	ゴミ集積場所	校門脇	ゴミ収集車が利用しやすい場所。種類毎に分別
13	委員会会議場所	体育館ステージ	避難所運営委員会の会議場所を決めておく
14	委員等控え室	○○室	運営委員、ボランティア等の控え室、休息場所
15	給水場(1)	給食室裏玄関	飲料水、その他の生活用水を避難者に提供する場所
16	給水場(2)	井戸・プール	非常用井戸やろ過浄水機設備を使用する場合
17	救援物資集積場所	昇降口	受け入れが容易な場所で収納、管理し易い場所
18	救援物資配付場所	1階配膳室	避難者(自宅含む)への配給のため、屋根のある場所
19	相談室	○○室	避難所生活、当面の生活、今後の生活再建等の相談
20	仮設電話設置所	玄関	居住空間から離れた場所に設置
21	調理室	家庭科室	湯沸かし、自炊、炊き出し用。炊き出しは屋外にも設置
22	洗濯場	校舎前	生活用水が確保しやすい場所、男女別も配慮
23	物干し場	屋上	日当たりのよい場所。男女別も配慮。
24	風呂	花壇前	原イメージとして
25	臨時遺体安置所	図工室	緊急時、居住空間と隔離。搬出が容易な場所
26	緊急車用駐車場	校庭東側	緊急車の駐車場所(緊急車以外は避難所に入れない)
27	太陽光発電設備	○○	電気供給先の優先順位を決める。
28			
29			
30			

2 立ち入り禁止区域

・以下のスペースは立ち入り禁止区域とします。

	区分(例)	指定場所(例)	備 考
	立ち入り禁止区域	○○○	立ち入り禁止の表示をする

避難所施設被害状況確認票

【様式－6】

避難所名			
記入日時	年 月 日 時 分	記入者名	
報告日時	年 月 日 時 分	報告者名	

★の項目が「有」の場合は、危険なため敷地及び建物内に入らない。

<建物の状況(外部)>

確認事項	有	無	場所	その他特記事項
火災の有無★				<input type="checkbox"/> 消防局・消防団へ連絡 <input type="checkbox"/> 消火活動
ガス臭の有無★				<input type="checkbox"/> ガス会社へ連絡
建物の傾斜★				
柱、壁面等の大きな亀裂・剥離★				
窓ガラスの破損				

<建物の状況(内部)>

確認事項	有	無	場所	その他特記事項
火災の有無★				<input type="checkbox"/> 消防局・消防団へ連絡 <input type="checkbox"/> 消火活動
ガス臭の有無★				<input type="checkbox"/> ガス会社へ連絡
天井の大きな亀裂・剥離★				
柱、壁面等の大きな亀裂・剥離★				
床の破損				
出入り口の破損				
窓ガラスの破損				
ライフライン	可	否		
・水道の使用				
・トイレの使用				
・通信機器 電話・無線等の使用				
・校内放送設備の使用				
・太陽光発電の稼働				
その他				

イメージとして